

7月20日（木）終業式

校歌を歌いました

2年生・6年生代表の発表

児童会の寸劇で



71日間の1学期を締めくくる終業式を行いました。

音楽担当教師の指揮と伴奏で校歌を元気よく歌いました。

校長の話では、各学年の学習や成長の様子、「いいね」に取り組み、成果が表れたこと、2学期の始業式にまた元気な皆さんと会えることを楽しみにしていることが話されました。

2・6年の代表児童が「1学期の思い出と2学期の抱負」について発表してくれました。2年生の相原ひなたさんは、練習して跳び箱を跳ぶことができるようになったこと、夏休みの楽しみはキャラクター弁当を作ってもらおうことという話をしました。6年生の羽根爽夏さんは、修学旅行の実行委員の思い出と保健委員会の委員長のことを話しました。どちらも初めてで大きな仕事だったけれども友だちと協力して乗り越えたことを発表しました。

児童会からは、「子どもだけで火遊びはしない」「だらだらした生活を送らない」の話を寸劇を交えて伝え、また、「詳細は『夏休みのきまりチェック表』を読んでもください」ということも伝えられました。

生徒指導主任からは、「交通事故や不審者に気をつけよう」「遊びに行くときのきまり」「お金の大切にし、おごったり貸したり借ったりしない」を中心に話がありました。

児童の皆さんが、長い夏休みを健康で有意義に過ごし、2学期に向けての準備をしてくれることを期待しています。

7月21日（金）24日（月）夏休みのプールの様子



今年の夏休みは7月21、24、25、27、28日の5日間、開設します。6年生保護者と5年保護者（役員）の方々に監視などのプール当番に御協力いただき、大変感謝申し上げます。

初日の利用者は113人と大変にぎわいました。短い時間の中ですが、水泳教室も実施し、泳ぐ練習もしています。